



広報

9

2007/September

No.30

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市



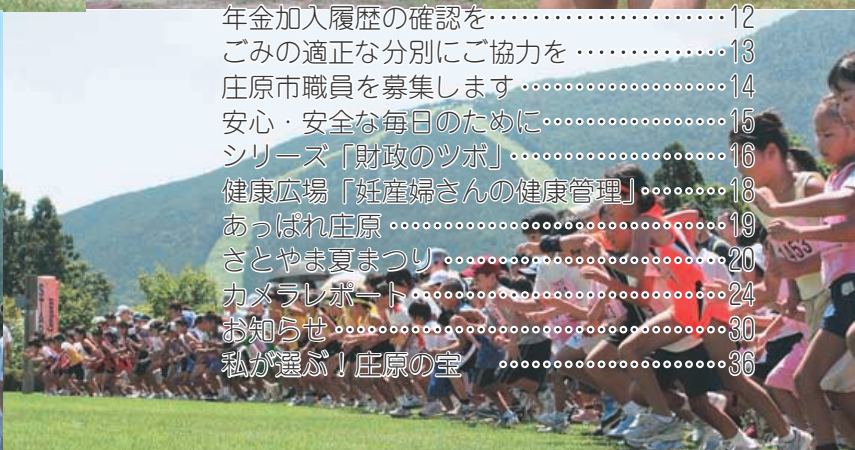
大自然とふれあい トップアスリートに挑戦

第8回ひろしまクロスカントリー大会が8月18日、道後山高原クロカンパークで行われ、2歳の幼児から実業団のトップアスリートまで約1,760人が参加した。



今月の主な内容

特集 庄原のがばいばあちゃん・じいちゃん 2	
地域の特徴を活かした20事業を採択……………	8
県立広島大学の新規研究課題を決定……………	10
「国民健康保険証」を更新します……………	11
年金加入履歴の確認を……………	12
ごみの適正な分別にご協力を……………	13
庄原市職員を募集します……………	14
安心・安全な毎日のために……………	15
シリーズ「財政のツボ」……………	16
健康広場「妊産婦さんの健康管理」……………	18
あっぱれ庄原……………	19
さとやま夏まつり……………	20
カメラレポート……………	24
お知らせ……………	30
私が選ぶ！庄原の宝……………	36





西城しあわせ館で行われた介護予防事業「あったかの森」

島田洋七さんの小説「佐賀のがばいばあちゃん」が大ヒットしました。本来、佐賀弁で「がばい」は「非常に」という意味ですが、この小説では「非常にすごい」という意味で「がばい」という言葉が使われています。

昨年、百歳以上の人口は全国で2万5千人を超え、百歳も夢ではない今日、市内各地に高齢を感じさせない若々しいお年寄りがたくさんいます。今月はそんな「がばいばあちゃん・じいちゃん」を紹介します。

庄原市の年齢別人口

(単位：人)

年 齢	男	女	合 計
65歳～ 69歳	1,263	1,602	2,865
70歳～ 74歳	1,510	2,051	3,561
75歳～ 79歳	1,516	2,101	3,617
80歳～ 84歳	1,057	1,757	2,814
85歳～ 89歳	572	1,095	1,667
90歳～ 94歳	220	566	786
95歳～ 99歳	62	199	261
100歳～104歳	4	19	23
105歳～109歳	0	1	1

※住民基本台帳（平成19年7月末現在）

特集





デイサービスで習った 人形づくりが趣味

村田多津子さん（92） 東城町竹森

「うちの庭には葉っぱ1枚落ちていないでしょう。全部おばあちゃんが掃除してんよ」。

嫁の美智子さんが自慢する「がばいばあちゃん」は、東城の村田多津子さん。大正4年生まれの92歳だ。

20歳で岡山県哲西町（＝現岡山県新見市）から嫁ぎ、趣味を見つけない暇なく農業一筋に生きてきた。「若い頃はどえりやあ働いた。夫が勤めをしていたので、急傾斜地の小さな田んぼばかり7反を一人で植え、一人で稲刈りをしたこともある。なんでも人より早くしたい性格なので、一人でもすることは早かった」と懐かしむ。

70歳の時、夫に先立たれた。寂しそうにしていた多津子さんを見て、近所の人が「東寿園のデイサービスへ行こう」と誘った。週に1回のデイサービスだったが、そこで人形づくりと出会った。

作り始めたら、早く完成させないと気がすまない性格。デイサービスで習っては、家に帰って復習し、同じ物を2個・3個と作ってしまう。これまで作った人形の数は数えきれない。また、人形だけでなく、ちぎり絵など、家のいたる所に多津子さんの作品が飾られている。

「もともと、裁縫が好きだったわけではない。若い頃は、生活のために仕方なく布団を縫ったり、ゆかたを縫ったりしていた。今は完成した

時の喜びを味わったり、人形を見てはその当時のことを振り返ったり、孫や知人にプレゼントして、喜んでくれるのがうれしい」と話す。

多津子さんは、これまで大きな病気をすることがない。

朝6時30分に起床すると、うがいをしてコップ1杯の水を飲む。そして、朝は自己流の体操をし、夜はデイサービスで習った体操をすることが日課。庭の草取りや家庭菜園など、外で汗を流すのが好きで、作業をしては庭の椅子に腰掛け、次は何をしようかと考え、また新たな仕事を見つける。

「とにかく一日中ダラダラと過ごすのが嫌いで、この年齢にしては、動作も指先も、頭の回転も驚くほど速い。おばあちゃんを見習ったら、元気で長生きができる」と、嫁の美智子さんもラジオ体操を日課にしている。

今の楽しみは、月に2回のデイサービス。「同じ物を二度と着て来られない」と職員に言われるほど、大のおしゃれ好き。「この組み合わせおかしくないかな」と、デイサービスに行く前は、家族に相談しながら服を選ぶ。化粧をし、髪をセットして出かける。

「いろんな人と話しをするのが楽しい」とデイサービスの日を心待ちにしている。



バイクに乗って 牛乳配達を手伝う

井上幸男さん（90） 西城町西城

西城の井上幸男さんは、大正6年生まれの90歳。バイクに乗って牛乳や乳製品を配達したり、空き瓶を回収したり、息子夫婦が営む牛乳販売店を手伝っている。

3年前には、「元気なおじいちゃん」として、みのもんたのテレビ番組に取り上げられるなど、西城では有名な「がばいじいちゃん」だ。

「特別なことはしていません。長年続けてきたことと言えば、毎朝4時30分に起き、決まった仕事をして、朝晩に牛乳を飲むこと。規則正しい生活を続けてきたことが良かったのかもしれない」と話す。

井上さんは、もともと体は丈夫ではなかった。「私は徴兵検査で甲・乙・丙の丙でした。丙というのは、筋肉薄弱で戦争では役に立たないと言われていました」と話す。

転機が訪れたのは、18歳の時。中国の大連へ渡り10年間、姉が嫁いだりんご農家で約60ヘクタールの農地を毎日歩いて管理した。

「畑を歩いたことで、筋肉がつき、体が丈夫になった。この10年間で今でも元気でいられる礎になっている」。

帰国し、昭和26年から牛乳販売を始めた。西城酪農組合で生産された牛乳70本を当時は自転車で熊野から平子・栗まで毎日配達。バイクを購

入した昭和44年頃まで続いた。

「今は仕事をするというより、いろんな人と会話をすることが楽しみ」。井上さんはとにかく話すことが好き。「90歳まで生きたので、話題は1世紀分ある」と言って、誰とも笑顔で話す。月に1回、西城しあわせ館で「百人一首の会」を開催しているが、半分はおしゃべりを楽しんでいる。

また、井上さんは球団創設期からのカープファンとして有名。小さな大投手と言われた長谷川良平など、往年の名選手の名前がすらすらと出てくる。「昔はプロ野球の試合が三次市で行われていたので、よくカープの応援に行った。そして、広島市民球場建設の募金にも協力した。初優勝の時は本当にうれしかった」と振り返る。ナイターを見て、翌日牛乳配達を手伝いながら、カープの話題で盛り上がるのが長年のライフスタイル。

今年7月中旬、軽い脳梗塞を患った。「1か月の入院と診断されたが、9日で退院した」と後遺症もなく、体の丈夫さをアピールする。

「暑い時期は無理をせず、できる範囲内で仕事を続けたい」。生涯現役を目指す。



野菜づくりをしては アトリエに向かう毎日

川中勇雄さん（87） 口和町常定

口和町油絵クラブの会長を務める川中勇雄さん。大正8年生まれの87歳。70歳を過ぎて習った油絵をかき続けている。

「子どもの頃は絵をかくことが好きだったから」と、公民館活動に参加したことをきっかけに、平成3年油絵クラブを立ち上げた。メンバーは15人で、毎月第1・3土曜日の午後から口和保健センターで活動을続け、市美展などに出品している。月に1回は講師を招き、構図の取り方や色の使い方を学ぶ。

自宅には、牛小屋を改修して作った自慢のアトリエがある。

「1か月でかけるものもあるし、行き詰まると完成まで2・3か月かかるものもある。野菜づくりをしながら、ひらめいたらアトリエに向かう。満足いく絵がかけた時はうれしいが、やっぱり人から誉められるとなおうれしい」。

川中さんの絵が評判となり、ふれあい訪問はがきの作成を請け負った。このことがきっかけとなり、一人暮らしの高齢者宅へ給食サービス、おでかけ応援隊など、長年福祉活動に携わってきた。また、教育委員や農協の理事、各種団体の役員を歴任してきたことから、若い人から高齢者まで顔が広く、多くのボランティアを集めてきた。

「衛生兵として満州に3年間、帰国して広島陸軍病院に勤務。昭和20年8月6日はちょうど、患者を連れて現在の安芸太田町へ疎開して直爆は免れたが、戸坂国民学校で被爆者の看護に昼夜なく専念した。この経験から、できるだけ人助けをしたいと思う」。戦争体験が川中さんの生き方の土台になっている。

「私は五病息災。これまでいっぱい病気をしてきたが、寿命は運でもあり、病気をすることと寿命の長さは別」と明るく話す。心筋梗塞、胃潰瘍、尿管結石、胆のう摘出手術など、川中さんが常に持ち歩くメモ帳には病歴がびっしりと記されている。平成10年に糖尿病を患ってから、食事と運動療法を続けている。朝5時に起床し1キロ歩き、夕方は1・5キロ歩く。

趣味は、写真・囲碁・文章を書くことなど、数多い。70歳を過ぎてワープロを学び、季刊誌「年輪」を発行し続けるなど、いくつになっても挑戦を続けている。

とにかく明るく生きることが川中さんの信条。これまでの人生で感じたことを「私生訓」としてまとめ、糖尿病の「養生訓」も自ら作成した。「人生思い通りにはならないが、それに近づけることが大事。」目標を持って、ブレない人生を目指す。



特集

庄原のがばいばあちゃん・じいちゃん



Interview

インタビュー

元気で 長生きをする 秘訣

西城市民病院
郷力和明院長



「元気で長生きがしたい」「いくつになっても生き生きと暮らしたい」。多くの市民がそう願っていますが、そのために私たちはどんなことに心がければよいのでしょうか。

長年、高齢者を診察してきた西城市民病院の郷力和明院長に聞きました。

西城では、在宅で生活をしながらデイサービスに通う100歳以上の方が3人おられたり、歩いて病院に來られて年齢を聞くと100歳だったり、その元気の良さに驚かされることがあります。

「どのような生活をしてきたの?」と聞いても、皆さん「大したことはしてない」と答えが返ってきます。しかし、よく聞いてみると、考え方が前向きであったり、バランスのよい食事をされていたり、いくつか共通するポイントがあります。

**物事にくよくよせず、
明るく生きよう**

人間は誰しも不安やショックを受けると、うつ的な状態になることがあります。特に高齢になると、昔でできていたことができなくなるなど、肉体的な不安が発生します。よく高齢者が自分で駄目になったと感じるのが、盆や彼岸に自分の力でお墓に行けなくなることに。高齢者にとっては、かなりのショックで、そのことをきっかけに、閉じこもるケースがあります。

閉じこもると、精神的にも不安定になります。そんな時、家族であれば一家団らんの際に高齢者の話を聞く時間を取ってください。また、家族では聞きにくい、話しにくいこともあるので、介護予防事業に参加するなど、悩みをお互いに話し合う場所を作ることが必要です。現在、いくつかの自治振興区が高齢者のサロンなどを行っています。これは大変意義のあることで、これが根付けば随分と庄原

市が元気になると思います。やはり、人と関わっている人は長生きをしています。一人暮らしでも隣のひとと会話が出来る人が元気です。閉じこもらないよう意識し、地域全体で支援しましょう。

**役割や
生きがいを持つ**

生きがいは、人によっても年齢によってもそれぞれ異なります。また、肉体的・精神的な能力によっても違います。その人に合ったもので社会参画し、社会の中で役割を果たしていくことが生きがいにつながります。例えば、高齢者が長年家事の分担としてやってきたことは、できるだけ続けていくとよいでしょう。洗濯物をたたむなどは、足腰が弱くてもできます。そういうことを続けることで、自分が社会生活に参加していることを実感し、自分自身の満足度を高めることができます。

盆栽の手入れでも、針仕事でも好きなことを続けられるのがいいのですが、若い人が

よく「危ないから止めなさい」と言って高齢者がすることにストップをかけることがあります。針や包丁を使うことは長年続けてきたことで、実際はそんなに危険なことではありません。若い人の目線で、高齢者のやりたいことに歯止めをかけることは、元気で長生きをするのに逆行します。また、趣味などを持つことも良いことです。趣味で続けてきたことは年を取っても忘れません。そのためにも、若い頃から趣味を持つことが非常に大事です。仕事が多忙で趣味を持てなかった人も、自分は〇〇がしたかったなど、やりたいことがあったと思います。それを始めてみましょう。

病氣と上手に付き合って生活しよう

まずは、病気をほっとかないで、必ず医者話を聞いて治療に努めることが大切です。高齢化社会の中では医療も変わってきていると思います。これまでの医療は、病気を治して医者

との関係が切れますが、高齢者には慢性的な病気が多く認められます。例えば、糖尿病、高血圧、高脂血症など、一生付き合っていくかといけません。開業医など、身近にかけつけのお医者さんを持つと、いろんなことが相談できます。自分の健康状態を把握するために、かかりつけ医を持つべきでしょう。

また、全く病院へ行かずに、大きな病気が突然見つかることもあります。年に1〜2回は、簡単な健診でもいいので病院へ行き、自分の健康状態を把握しましょう。

寝たきり予防をしよう

高齢者にとって寝たきりにならないことが大切です。寝たきりにならないためには、転倒骨折と脳血管障害を防ぐことです。転倒しないためには、足腰の運動をする、スリッパよりも運動靴を履く、歩行が困難だったら手すりをつけたり、杖をついたりすることが必要です。もし、転倒した時は

早めに病院で適切な処置を受けましょう。

高齢者は体の水分量が少なく、脱水症状になりやすいのが特徴です。高齢になると足腰が弱り、トイレに頻繁に行くことがおっくうになるので、高齢者は水を飲まないようにします。しかし、脱水症状になれば、血液がねばくなり脳梗塞を起こしやすくなりますので、水分補給はこまめにしましょう。

介護サービスを使っていないという人もおられますが、全く介護なしで一生を終える人は少数です。年を取ると、物忘れがひどくなり、認知症という問題も出てきます。そのようになっても、家庭でできるだけ生活ができるよう、介護サービスを上手に利用して、楽しく生きることが心がけましょう。

住民みんなで考えよう

高齢になると、自分の精神面、身体面、家族関係などで疎外感と不安感がつのります。それを解消しない

と長生きはできないと思います。やっぱり自分がそこにおいて、地域の中で、家庭の中で、必要とされているんだと自覚できるような地域社会が支援することが大切です。

思えるまちづくりを住民みんなで考えなければいけません。一部の人が、がんばっても良くなりません。あらゆる職種や各分野が協働で知恵を出し合い、元気な庄原市を作っていくようにしましょう。

ここに住んで良かったと



亀谷自治振興区（総領）の高齢者サロン



平成19年度自治振興区活動促進補助金事業

地域の特徴を活かした 20事業を採択

自治振興課 ☎0824-73-1209

自治振興区が実施する地域課題の解決や、地域づくり活動などを支援する「自治振興区活動促進補助金」の平成19年度採択事業が決定しました。

本年度は、19の自治振興区から22事業の申請があり、審査会を経て20事業が採択されました。

地域の夢をカタチに…

合併と同時にスタートした「自治振興区活動促進補助金事業」は、3年間で49の自治振興区により75事業が実施されることになります。

この事業は地域の将来像や地域課題の解決へ向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」に基づき、地域の皆さんが創意工夫を図り、実施するものです。

単年度で取り組む事業や、複数年度にわたって取り組む事業などがあり、それぞれが地域の活性化や住民への波及効果を生み、地域の「げんき」と「やすらぎ」へとつながっています。

また、本年度からは、対象事業に「定住促進事業」を加え、地域の自主的な「定住」への取り組みも支援することになっています。
多くの自治振興区が、この事業を利用して、「地域の夢をカタチに」を実現してください。

審査員からのメッセージ（敬称略）



野原建一

広島県立大学経営学部教授

今年度も合併後の活性化に燃える住民の意気込みが、作成された事業計画から伝わってきました。審査にうれしい苦勞をしました。この試みがまだ申請されていない区へ広がるとともに、女性の積極的な参画を期待します。



池田 怜

（株）庄原市農林振興公社代表取締役・庄原市総合サービス（株）取締役

総領の節分草に続き、東城为重地区の「福寿草の里づくり」事業が進んでいます。「比和のヒゴタイ」「山シャクヤク」など、各自治振興区の皆さんが、地域の宝である「山野草」をもう一度見つめ直し、庄原市全体で「花の回廊」をつくり、地域浮揚にチャレンジしようではありませんか。



黒田令子

元JA庄原福祉課長

どの事業からも、「自分たちの地域は自分たちで守りたい」という熱意が伝わってきました。いろいろな課題がある中で、知恵を出し合い、地域の財産を再認識しながら取り組む前向きな姿勢に対して力強さを感じました。



近藤久子

刺し子作家

申請された事業内容から、地域づくりにかける熱意が伝わってきました。課題解決や夢の実現に向けた皆さんのエネルギーが、庄原市全体に波及することを期待しています。

平成18年度の自治振興区活動などをまとめた「平成18年度自治振興区関係事業活動報告集」を作成しました。
内容は、市のホームページでも閲覧できますが、資料ご希望の方は自治振興課、または各支所地域振興課へお申し込みください。
なお、お渡しする資料は、報告集の複写となります。



「地域づくり活動を紹介します」

～「あたりまえの幸せ」つくり、あなたとわたしをつなぐ、自治振興区～

平成18年度 自治振興区関係事業活動報告集

平成19年度自治振興区活動促進補助金採択事業一覧表

(単位：円)

地域	自治振興区	事業名	補助決定額
庄原	敷信自治振興区	花の回廊づくり事業	2,030,000
	地域内の道路沿い、庄原ＩＣ出口の中央分離帯への植栽とパンフレットの作成により、「花の回廊づくり」に取り組む。		
庄原	敷信自治振興区	敷信特産品開発事業「味噌」	225,000
	地域内で栽培された大豆を原料に、「味噌づくり」に取り組み、「自然薯」に続く特産品化を目指す。		
庄原	敷信自治振興区	坊ちゃん公園整備事業	3,000,000
	グラウンドゴルフ場を中心とした多目的公園を住民の手で整備し、地域の交流と憩いの場とする。		
庄原	峰田自治振興区	青嶽山公園整備事業	2,546,000
	地域のシンボル「青嶽山」の山頂に展望台・案内看板などを整備し、庄原市の新たな名所としてＰＲする。		
庄原	北自治振興区	健康づくりの里整備事業	1,061,000
	空き店舗を地域の「交流サロン」として整備する。また、「豆腐」「こんにゃく」の加工に取り組み、地産地消のシステムをつくる。		
西城	八島自治振興区	八島自治振興区拠点施設整備事業	1,347,000
	活動拠点施設を整備し、「高齢者ふれあいサロン」事業を推進するとともに、「そばづくり」事業へ取り組む。		
西城	五町自治振興区	大富山城跡公園化整備事業	820,000
	５つの自治振興区が連携して、遊歩道の整備と、樹木の植栽を行い、城跡の公園化に取り組む。		
口和	向泉自治振興会	向泉自主防災組織整備事業	498,000
	地域内に「自主防災組織」を結成し、各集落に「背負い式消火水嚢」を配備して、安心して暮らせる地域づくりを目指す。		
口和	金田自治会	元気な金田づくり事業	625,000
	地域のホームページを作成して、各種の地域情報を内外に発信し、定住促進に取り組む。		
高野	和南原自治振興区	和南原地域活動拠点整備事業	1,925,000
	地域活動拠点に各種備品を整備し、「和南原市」「和南原和団和団サロン」など、主体的な地域活動に取り組む。		
高野	南自治振興区	悠久の森整備事業	339,000
	「悠久の森」事業として昨年整備した「杉」の植栽の維持管理、および近くにある集会所の広場を整備する。		
高野	下湯川自治振興区	下湯川生活環境整備事業（花きらり作戦）	153,000
	地域内の治道を「花」で飾るほか、「環境学習会」を定期的に行開催し、地域の生活環境整備に取り組む。		
高野	奥門田自治振興区	農産物出荷事業	410,000
	地域農産物を広島市内へ出荷する事業の拡大を図るため、野菜乾燥機等を購入し、新たな加工品開発に取り組む。		
比和	三河内自治振興区	三つ子山ふるさと活性化事業	560,000
	地域の文化や史跡、名所などを紹介した「三つ子山里山マップ」を作成し、歴史文化の保存伝承と、観光ＰＲに取り組む。		
東城	久代中自治振興区	情報の交流と安心・安全な地域づくり事業	581,000
	各家庭に「非常時緊急連絡板」とＦＡＸを設置し、地域内での情報伝達の円滑化を図る。		
東城	帝釈自治振興区	特産品加工所整備事業	372,000
	特産品加工施設に「冷凍冷蔵庫」を設置し、原材料や製品の保存を行うことで、特産品の安定した販売に取り組む。		
東城	戸宇自治振興区	戸宇特産品生産販売活動事業	1,512,000
	地域内の遊休農地を活用して大豆を栽培し、「味噌・豆腐」などの加工品開発に取り組む。		
東城	上町自治振興区	人が集い人が輝くオンリーワン上町事業	2,852,000
	「上町集会所」を地域コミュニティの拠点施設として整備し、住民の主体的活動の展開を目指す。		
東城	為重自治振興区	ためしげ福寿草の里整備事業	3,000,000
	「福寿草」の自生地を核とした地域づくりを進めるため、遊歩道、案内板などの整備を行う。		
東城	小奴可自治振興区	亀山城跡周辺整備事業	2,755,000
	「要害桜」、「亀山城跡」を一体的な公園として、遊歩道、案内板などを整備し、四季を通じた来訪客の増大を目指す。		
合計			26,611,000

県立広島大学研究開発助成事業

19年度の新規助成対象研究課題を決定

企画課政策企画係
☎0824-73-1114

地域活性化に向けて 4件を採択

市は平成17年度から、県立広島大学の研究者が行う地域資源を活用した農林業振興や環境保全の研究に対し助成する「県立広島大学研究開発助成事業」を実施しています。

今年度の新規助成対象研究課題として、表1のとおり4件の課題を採択しました。

この事業は、大学の研究者が所有するシーズ（種）を活用した研究成果を商品化・事業化に結び付け、新たな産業創出による地域活性化を図ることを目的としています。

5月に研究課題を募集したところ5件の提案があり、審査を経て表の4件の研究課題を助成対象として決定



しました。
今後は、研究担当者やしょうばら産学官連携推進機構と連携しながら、研究成果を事業化・商品化へ結び付け、地域活性化や新産業創出が実現できるように取り組みを進めていきます。
また、平成18年度に採択した3つの研究開発課題は表2のとおりです。このうち、2年間の研究期間を設けた①と②については現在も研究が進められており、単年度で研究が終了した③については、研究成果の活用について協議を進めています。

表1 平成19年度助成対象研究課題

研究課題の内容	研究者氏名
①マツタケ山再生	相沢 慎一 教授
②庄原産農産物を用いた高機能性食品の加工ならびに製品化	武藤 徳男 教授
③庄原市における放牧およびドングリ飼育による養豚の確立	村田 和賀代 准教授
④伝統食品の機能性評価と付加価値製造法の開発	吉野 智之 講師

表2 平成18年度助成対象研究課題

研究課題の内容	研究者氏名
①機能性食品としてのユリの再評価と食用ユリの系統選抜・育種	龍治 英 教授
②庄原市全域の農村観光資源に関するGIS型データベースの製作	前川 俊清 准教授
③庄原市森林の持続可能な経営確立に向けた制度的・技術的課題及びその適用方法の解明	宮本 誠 教授

★研究成果報告会を開催します★

平成18年度末で研究開発が終了した課題の成果を、多くの市民や事業者の皆さんに知っていただくため、研究成果報告会を開催します。

日程や場所については決まり次第、行政文書などでお伝えします。多くのご参加をお待ちしています。



「国民健康保険証」を 更新します

●保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

現在使用している「国民健康保険被保険者証（保険証）」は、9月30日が有効期限です。

新しい保険証は、保険税に1年以上の滞納がある世帯を除いて交付しますので、10月1日以降に受診するときは、新しい保険証を必ず医療機関などの受付窓口へ提示してください。

なお、現在お持ちの保険証は10月になりましたら破棄していただき、届いた新しい保険証は有効期限まで大切に使用ください。

**有効期限は
平成20年3月31日まで**

「保険証」の有効期限は、通常、翌年9月末までの1年間でありますが、平成20年4月から医療制度が大きく変わるため、今回の更新では有効期限を平成20年3月31日までとし、3月末に改めて交付します。

（参考）平成20年4月から予定されている制度改正

①後期高齢者医療制度が創設されます。

- ・75歳以上の方（老人保健の受給者証を交付されている方）は国民健康保険の資格を喪失し、新たに後期高齢者医療制度の被保険者になります。
- ・4月以降に75歳になる方は、75歳になった誕生日から後期高齢者医療制度の被保険者になります。

②退職者医療制度が廃止されます。

- ・65歳以上の退職被保険者は一般被保険者となります。（経過措置で、65歳未満の退職被保険者の方は引き続き退職被保険者のままです。）

**黄色い封筒で
9月末までに送付**

今回更新する保険証は、黄色の封筒で遅くとも有効期限が切れる2日前までにはお届けする予定です。

なお、転入・転居した世帯や、住所以外へ郵便物の配達を希望する世帯は、間違いなく保険証が配達されるように郵便局への届け出をお願いします。

学保険証

「学保険証（※1）」をご使用の世帯には、手続きをしていただくことなく、

これまでどおり「学保険証」を交付します。

※1「学保険証」：修学のため親元から離れ、家族と住所（住民票）を別にして、いる学生に交付するもので、学表示がしてあります。

遠隔地保険証

「遠隔地保険証（※2）」をご使用の世帯には、新しい保険証は通常の保険証として1枚になっているものを交付します。

このため、引き続き「遠隔地保険証」の使用を希望する場合は、届いた保険証と印鑑を持参の上、市民生活課戸籍住民係または各支所市民課・市民生活課で手続きをしてください。

※2「遠隔地保険証」：短期の就労やその他の理由で、住所（住民票）は庄原市にしているが、家族と離れて生活する人に、家族とは別に交付するもので、遠表示がしてあります。

**届け出はお済みですか？
退職者医療制度**

厚生年金や共済年金を受

給している人が国民健康保険に加入するとき、またはすでに国民健康保険に加入している人が厚生年金や共済年金を受給することになったときは、『退職者医療制度』に関する届け出が必要です。

まだ、届け出が済んでいない方は手続きをお願いします。

【対象になる方】

国民健康保険に加入する（している）人で、次の要件に両方該当する方とその被扶養者

- ①厚生年金、共済年金から老齢（退職）年金を受けている人で、その被保険者期間が20年以上、または40歳以降10年以上ある人
- ②老人保健法の適用を受けていない人

※被扶養者の認定基準は年収で130万円（60歳以上は180万円）未満です。

【届け出に必要なもの】

- 年金証書
- 国民健康保険証（すでに加入されている方のみ）
- 印鑑

年金加入履歴の確認を

保健医療課
国保年金係
☎0824-73-1158

国民年金や厚生年金などの公的年金加入記録は、社会保険庁で基礎年金番号により一元的に管理されています。

基礎年金番号は平成9年に導入されましたが、それ以前は国民年金や厚生年金など各制度ごとに年金番号が付けられており、また同じ制度内でも転職や転居などにより複数の年金記録が作られることがあります。

これら記録を基に年金記録を一本化する作業を順次進めています。平成18年6月時点で約5万7千件の記録が統合されずに残っています。

これらの記録は当時の年金手帳番号により社会保険庁で大切に保管されており、消えたわけではありません。しかし、このままでは年金支給に結び付かなくなる恐れがありますので、今後、社会保険庁においては、この年金記録問題に対し全力を挙げて取り組みことにしています。

ご自身の年金加入履歴をご確認いただき、少しでも不明な点や不安な点があればお問い合わせください。

さい。また、年金を掛けた年数が足らず受給資格のない方や、すでにお亡くなりになった年金受給者の遺族の方々についても、不明な点や疑問などがあればお問い合わせください。

※庄原市の国民年金受付窓口でも、年金記録照会の社会保険事務所への取り次ぎを行っています。

問い合わせ
三次社会保険事務所
☎(0824)623107

■年金時効特例法が施行

年金時効特例法が制定され、平成19年7月6日から施行されました。

これまでは年金記録の訂正により年金額が増額された場合でも、時効消滅により直近の5年間分の年金のみの支払いでした。年金時効特例法の成立により、これまで時効により受け取れなかった分について、本人または遺族の方へ全額支払われるようになりました。

【対象となる方】

(1)すでに年金記録が訂正されている方

(2)これから年金記録が訂正される方

(3)(1)、(2)に該当する方が死亡されている場合は、生計を同じにしていた遺族の方

手続方法など、詳しくは左記へお問い合わせください。なお、社会保険庁ホームページ (<http://www.sia.go.jp>) でも詳しい制度内容をご案内しています。

窓口(問い合わせ・手続き)

三次社会保険事務所

電話 ねんきんダイヤル

☎0570051165

■社会保険職員を装った詐欺にご注意!

社会保険職員を装った詐欺事件が発生しています。「医療費の払い戻しをするので、〇〇のATMに通帳とキャッシュカードを持ってきてほしい」などと言葉巧みに誘います。単なる「振り込め詐欺」とは異なり、あたかも社会保険から払い戻しがあるように装うなど、手口が巧妙化しています。

社会保険事務所などが、医療費の還付金など、いかなる支払いであれ、職員が直接お電話し、ご本人から金融機関やコンビニエンスストアなどに出向いていただき、ATMを操作して入金や出金をお願いすることはありません。

■国民年金保険料免除制度があります!

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが困難な場合には、保険料免除制度があります。

免除制度は前年および前々年の所得が一定の基準以下であれば、申請に基づき保険料の納付が免除されるといいます。

審査の対象は「申請者本人」、「申請者の配偶者」、「申請者の世帯主」の所得です。それぞれの方が基準を満たしていないと承認されません。なお、平成18年7月から、今までの「全額免除」と「半額免除」に加え、新たに「4分の1納付」と「4分の3納付」が加わり、全額免除制度と3段階の一部納付制度になりました。

免除期間は、7月から翌年6月までです。免除を希望する方は保健医療課または最寄りの支所で申請してください。

■年金受給権確保のため手続きはきちんとしましょう!

保険料を未納のまま放置すると、将来の老齢基礎年金や、いざというときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。必ず、保険料を納めるか、免除申請などの手続きをしましょう。



ごみの適正な分別にご協力を！

環境衛生課環境衛生係 ☎0824-72-1398

市民の皆さんから、排出されたごみの中に、適正な分別がされていないものがあります。

燃えるごみ（燃やせるごみ）の中には、空き缶や燃えないごみが多く混入し、容器包装プラスチック類（容器や包装プラスチックごみ）の中には、本来収集できない医療系廃棄物が、混入しているケースがあります。

適正な分別をしていないと、施設の重大な故障の原因になるばかりか、注射針などが混入していると手選別作業の過程で大変危険です。

また、収集の際に、スプレー缶などにより、収集車の火災も発生しています。

ごみを排出する際は、今一度、分別を確認してごみステーションなどに出してください。

※在宅医療で使用した注射器などは、処方された病院か、購入した薬局での処理をお願いします。購入した所などへの引き取りが困難な場合は環境衛生課環境衛生係、または各支所環境建設課へご相談ください。



排出された注射器など

消費生活相談

インターネットショッピングでのトラブル



情報技術が急速に進歩し、私たちの生活を便利で快適なものにしてくれました。

インターネットもこの恩恵のひとつです。これにより私たちはほしい情報を世界中どこからでも瞬時に入手することも、逆に一度に大量の情報を送ることも可能になりました。また、自宅に居ながら国内ばかりか世界中の店から簡単に商品を購入できるインターネットショッピングも楽しむことができます。

しかしながら、「商品注文し、代金を前払いしたが、商品が届かない。相手の携帯番号も通じず、連絡が取れない」など、インターネットショッピングで被害にあったケースもあります。便利ではあるけれども、現状では危険な側面もあります。被害にあわないためにも、次のような点に注意

しながら、インターネットショッピングをするよう心掛けましょう。

1、連絡先の確認

現実の住所や電話番号などがはつきり書かれており、確実な通信手段が取れるかどうか確認する。連絡先にURLや携帯番号の番号しか表示していないものは注意する。

2、業者の選択

ホームページ上に「オンラインマーク」（社）日本通信販売協会、または日本商工会議所が共通の基準により審査し、適切であると判断されたときに与えられる）があるなど、信頼性のある業者を選ぶ。

3、契約などの確認

返品可能かどうか、その際の費用負担はどちらかよく確認する。その際、契約の重要事項がメインのページだけでなくリンク先に書

かれていることもあるので注意する。また、相手方が海外の業者の場合は、トラブルが起こっても特定商取引に関する法律をはじめ日本の法律が適用されないケースもあるので、取引経験の乏しい方や語学力に自信のない方などは、慎重に検討し利用する。

4、前払いの検討

信頼できる相手方でない限り、前払いは避ける。

5、個人情報の管理

クレジットカードナンバーや自分のIDなど重要なデータを送る場合は、しっかりと暗号化して送り、個人情報の管理には注意する。

また、トラブルにあった時は、一人で悩まずに相談しましょう。

【相談窓口】

○消費生活相談コーナー

（祝日を除く、毎週水曜日）
市民生活課生活安全係内

☎（0824）73-1228

【問い合わせ】

○市民生活課生活安全係
☎（0824）73-1154

庄原市職員を 募集します

第1次試験日 10月14日(日)

申込締切 9月20日(木)

●採用職種、採用予定人員および応募資格

職 種	採用予定人員	応 募 資 格
一般事務職	若干名	・昭和52年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人
土木技術職	若干名	・昭和52年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人

※全職種とも、学歴は問いません。

●申込手続

(1) 試験案内・申込用紙の請求

ア 試験案内・申込用紙は、庄原市役所総務課人事秘書係、各支所地域振興課にあります。

※試験案内は市ホームページからも見ることができます。

アドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>

イ 郵送により請求する場合は、120円切手を貼った返信用封筒(A4版サイズ)を同封のうえ、下記宛てにご請求ください。

請求・申込先

〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市役所総務課人事秘書係

(2) 提出書類

申込書および受験票に必要事項を記入し、庄原市役所総務課人事秘書係へ提出してください。

(3) 申込締切

9月20日(木)

郵送の場合は9月20日消印有効

●試験の方法

試験は第1次試験および第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者について行います。

【第1次試験】・・・全職種

試験日 10月14日(日) 8時10分 受付開始

試験会場 庄原市ふれあいセンター

(庄原市西本町4-5-26)

試験科目 教養試験、事務適性検査、作文試験

【第2次試験】・・・全職種

試験日、会場、試験内容は、第1次試験合格通知によりお知らせします。

●採用予定年月日

平成20年4月1日採用予定

●問い合わせ

総務課人事秘書係 ☎0824-73-1125



**綿陽市の子どもたちが
庄原で交流**

庄原市と友好提携している中国四川省綿陽市の青少年訪問団(19人)が8月20日、23日の4日間、西城小学校など庄原市内の子どもたちと交流しました。

西城小学校では、児童が鼓笛演奏で青少年訪問団を出迎え、日本と中国の子どもたちがお互いの文化に触れました。また、8家庭でホームステイを受け入れ、文化の違いを超えて友情を深めました。



新庁舎建設に 200万円寄付

8月15日、大阪市天王寺区在住で庄原被服縫製(株)の加藤卓治さんから、新庁舎の建設に役立てていただきたいと庄原市に対し200万円の寄付がありました。

加藤さんは庄原市の出身で、現在、大阪市で縫製会社の役員をされています。加藤さんの意向を受け、市は庁舎建設基金へ積み立てます。

安心&安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824-72-0110

身近な犯罪発生状況（庄原警察署管内）

各年7月末現在（単位：件）

年	乗物盗	街頭犯罪	侵入窃盗	性犯罪	その他	合計
平成17年	18	27	38	0	60	143
平成18年	7	35	36	0	66	144
平成19年	13	29	15	0	56	113

庄原市から暴力・暴力団を追放しよう～

**暴力団を利用しない・恐れない・
お金を出さない**

今年に入り、全国的に暴力団員による、銃器を使用した犯罪が頻発しています。

庄原警察署管内でも、市内に山口組系の暴力団員の家族が、家を借り居住しているといった事実があります。

6月23日、庄原市民会館において、庄原市内から暴力・暴力団を追放する趣旨のもと「庄原市民暴力追放総決起集会」を開催しました。

暴力、暴力団は、市民生活に不安を及ぼすだけでなく、健全な青少年育成に関しても多大な悪影響を及ぼします。

春先には、庄原市内で、「庄三会」というステッカーを、高校生などに配付するといったことが行われ、背後に暴力団が絡んでいるのではないかと懸念される事態も行っています。

現在、広島県は、地域・行政・警察が一体となって、「安全・安心な町づくり」を合言葉に、減らそう犯罪運動を推進中です。

犯罪を減らすためには、みんなで助け合い、支え合い「地域の安全は地域で守る」という取り組みが必要です。

いつ、いかなる時に、自分・自分の家族が、犯罪の被害者になるかも知れません。

決して、他人事とは思わず庄原市民一人一人が協力しあい、庄原市内から犯罪を根絶しましょう。

※積極的な情報提供を

市民の皆さんが、「これはおかしい。警察に通報したほうがいいんじゃないか」などと思われたことがあれば、直ぐに110番・庄原警察署に連絡して下さい。

※アパート・空き家・駐車場を貸すときは、慎重に

アパート・空き家・駐車場を貸すときは、背後に暴力団員が絡んでいることもあります。賃貸契約をされる時は、慎重に行ってください。

NHK「BSふるさと皆様劇場」公開録画

庄原市民会館開館30周年記念事業

NHK広島放送局と庄原市は、

庄原市民会館開館30周年を記念

して、衛星第2テレビの番組

「BSふるさと皆様劇場」公開

録画を行います。この番組は、

昔ながらの芝居小屋の雰囲気さ

ながらに、地元の方々にも舞台

に登場していただき、客席の皆

さんとのふれあいやトークを楽

しんでいただく公開番組です。

とき 11月7日(水)

開場17時 開演18時

終演予定21時

ところ 庄原市民会館

出演 前川清 梅沢富美男

梅沢劇団 神田山陽 庄原市の

皆さん

ゲスト 藤 あや子

入場申込方法

入場は無料ですが入場整理券

(1枚につき2名まで入場でき

ます)が必要です。

入場ご希望の方は、郵便往復

はがきに以下の必要事項を明記

してお申し込みください。

応募多数の場合は、抽選の上、

ご案内いたします。

○「往信用裏面」…郵便番号・住

所・名前・電話番号

○「返信用表面」…郵便番号・住

所・名前

宛先

〒727-0013

庄原市西本町二丁目17-15

庄原市民会館

「BSふるさと皆様劇場」係

締切 10月16日(火)必着

※当落の結果の発送は10月23日

頃の予定です。

※ご応募の際にいただいた個人

情報は、抽選結果のご連絡に使用

させていただきます。なお、

NHKでは受信料のお願いに使用

させて

放送予定日 12月16日(日)

19時30分～20時49分(衛星第2

テレビ/全国放送)

12月21日(金)(再放送)

21時～22時19分(衛星第2テレ

ビ/全国放送)

問い合わせ

庄原市民会館

☎(0824)724242

(平日9時～17時)

NHK広島放送局

☎(082)5045218

(平日9時30分～18時)

<http://www.nhk.or.jp/hiroshima/>

シリーズ

「財政のツボ」

Vol. 1 「市の借金は・・・？その1」



1

こんにちは！ぼく庄太です！
ぼく庄太が今回から「広報しょうばら」に登場して、市民の皆さんに市の財政状況について、レポートすることになりました。
よろしくお願いします。
でも、実は…ぼく…財政についてあまり詳しくないのです。
そこで！江戸時代の東城から魔法の壺と一緒にタイムスリップした姫に助けてもらいたいと思います。

皆さんご機嫌いかが？
私は、お通り姫…
これが我が家に伝わる魔法の壺よ。
私たちの分からないことに何でも答えてくれる不思議な壺なの。
皆さんよろしくね



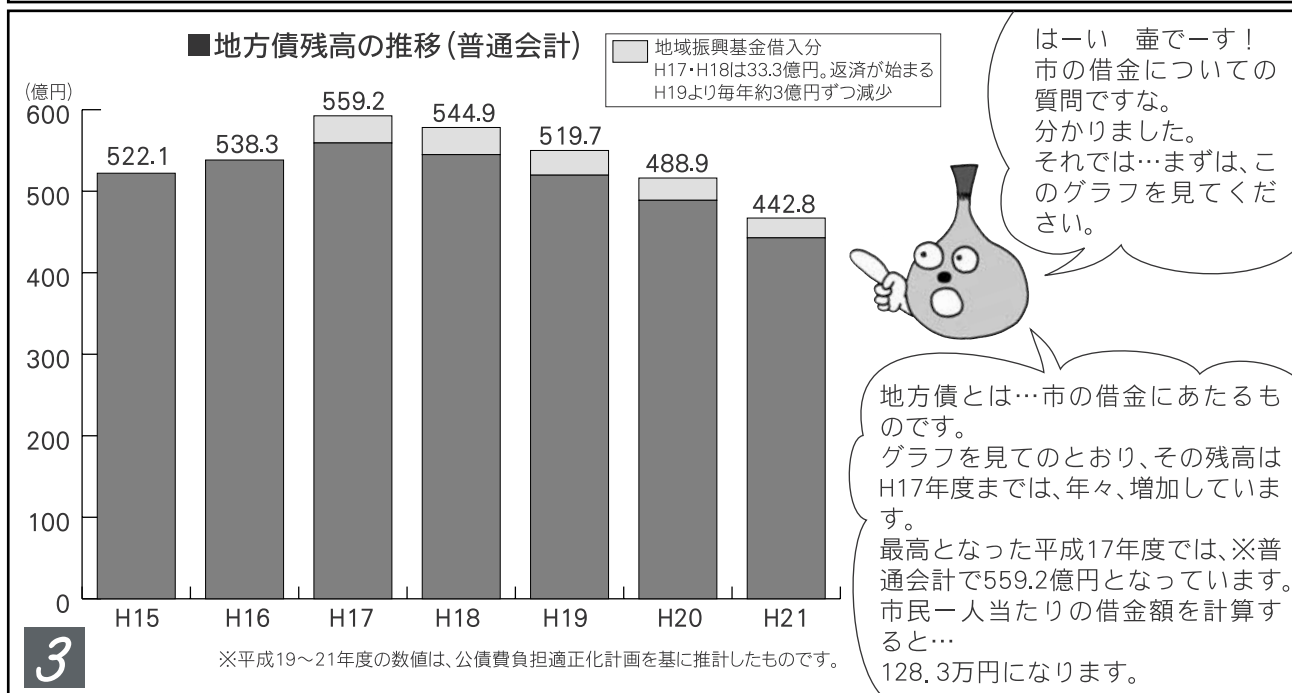


2

さて、第1回目は…市民の皆さんも一番知りたいと思っていること…？
市の借金はどれだけあるのか？についてです。
これまで、新聞報道や広報などで、「市の財政は厳しい！」
ということは、言われてきているけど…
実際どれだけの借金があるのでしょうか？
ねー、お通り姫
市の借金はどうなっているか、魔法の壺に聞いてみてほしいんだけど…

庄太くん
わかったわ…
市の借金はどうなっているの？
魔法の壺
教えておくれ!!







4

～魔法の壺の～

ここがツボ!!

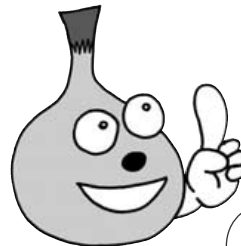


「合併後に地方債残高が増加したのはなぜ」?

合併により、効果的で効率的な行政運営が実現され、地方債残高も減るはずでは…と思われた方も多いのではないのでしょうか?

地方債の償還(借金返済)は、その返済の年数が長いうえ、毎年、新たな借入も行っているため、残高が急に減少することはありません。さらに合併の特殊な事情として、※地域振興基金(35億円)造成のため、平成17年度で、33.3億円を借入れたため、地方債残高が増加しました。

フーム…
でも、何で年々
借金の残高が増
え続けているん
だろう?



地方債残高が増え続けたのは、
地方債発行額(お金を借りる額)
が元金返済額を上回っていた
からです。
特殊な要因については…
左を見て下さいね。

5

財政用語講座

※普通会計とは?

地方公共団体を統一的な基準で比較するため、地方財政統計上用いられる会計区分のことで、地方自治法等の法律で規定されているものではありません。

庄原市の場合、一般会計に住宅資金・歯科診療所を加えたものです。

※地域振興基金とは?

合併後、市民の連帯の強化と地域振興を目的に創設された基金。この基金の運用によって得た収益を自治振興区活動の支援など地域振興に結びつく事業の費用に充てています。

参考:平成18年度地域振興基金運用益 2,253万円

～出演者のプロフィール～



庄太:庄原よいとこ祭のキャラクター



お通り姫:江戸時代の東城から来たお姫様



魔法の壺:お通り姫の家に代々伝わる魔法の壺

市の借金を早く返して、
残高を減少させること
はできないの?



市は平成18年度に公債費負担適正化
計画を策定して、今後10年間の地方
債(借金)発行額を抑えることにして
います。
それから繰上げ償還によって、少し
でも早く地方債残高を減らすことに
しています。
※図のグラフH19～H21参照。



今回は、市の借金の残高について
見てみました。借金の残高は平成
18年度で544.9億円と多いのです
が…
今後、計画的に地方債残高が減少
に向かうよう計画されているん
ですね。
さて、次回は、「市の借金は…?そ
の2」ということで、予算に占める
借金返済の状況について見てみ
たいと思います。



妊産婦さんの健康管理

「快適なマタニティライフを送るために」

保健医療課保健予防係 ☎(0824)727074

健康な赤ちゃんを産むためにはもちろん、母体の安全のためにも、妊婦さんの健康管理はとても大切です。高血圧・浮腫・蛋白尿など妊娠20週以降に現れやすい症状を予防するため、次の点に気をつけましょう。

1 量よりもバランスのとれた食事

糖分・脂肪分の取り過ぎは体重増加につながります。また、塩分の取り過ぎも妊娠高血圧の原因になり、主食の食べ過ぎにつながりますので少なめにしましょう。母体や赤ちゃんのために、もたんばく質・鉄分・カルシウムの摂取に心がけ、野菜を多めにし満腹感を得ましょう。

2 適度な運動を心がける

医師から安静の指示が出ていない場合、適度な運動が必要です。歩くことは母体や赤ちゃんに何ら影響はありません。安定期に入っ

たら毎日1時間程度の散歩やウォーキングがおすすめです。

最近では体重が適正であっても筋力が弱いことで難産になる場合もあります。適度な運動はカロリー消費だけでなく、筋力をつけることでお産への備えにもなります。

3 適度な体重管理を行う

1週間に1回は体重測定

を行い、体重の変動を記録しましょう。1週間に増えなくてもよい体重は多くて300gまで、500g以上増えたなら要注意です。こまめに測定を行い健康管理に努めましょう。

妊娠中の推奨体重増加の目安は次のとおりです。

BMIは「体重(kg)÷[身長(m)]²で計算」

・やせ型の人(BMI≦18・

<洋風白和え〜カレー風味〜>(2人分)

1人分 101kcal 塩分0.5g

(材料)

乾芽ひじき	4g	いりごま	大さじ1
さやいんげん	5〜6本	マヨネーズ	大さじ1
かに風味かまぼこ	2本	みそ	小さじ1/2
豆腐	50g	カレー粉	少々
		酢	少々

<作り方>

- ①豆腐はレンジで30秒加熱し、水切りしておく。さやいんげんはすじをとり、塩茹でにし、2〜3cmの長さの斜め切りしておく。かにかまぼこは半分に切りほぐしておく。ひじきは水につけて戻しておく。
- ②ごまはすり鉢ですり、豆腐を加えさらにすり、Aの調味料を加えてなめらかになるまでする。
- ③②にさやいんげん・かにかま・ひじきを加え和える。



5未満) ↓9〜12kg
・標準の人(BMI≦18・5〜25未満) ↓7〜12kg
・肥満型の人(BMI≦25以上) ↓個別対応(目安は5kgぐらい)

妊娠中の「定期健康診査」必ず受けてください

庄原市は母子健康手帳交付時に、妊婦一般健康診査受診券(あんしんチケット)を交付しています。(妊娠週数によって交付枚数は異なりますが最大8枚(1枚4,000円)まで交付しています。)

市内に産科がなくなつたことで、妊婦の健診回数が減ることのないよう、あんしんチケットの枚数を平成18年度から8枚に増やしました。また、市内で健診が受けやすいよう、庄原赤十字病院で今年5月9日から週3回婦人科外来の健診体制が整えられました。

【火曜日 広島大学病院医師】

午前・午後診療あり

(受付時間 7時30分〜11時、13時〜14時)

【水曜日 赤木医師(市立

三次中央病院から) 午前のみ(受付時間 7時30分〜11時)

【木曜日 村尾医師】

午前のみ(受付時間 7時30分〜11時)

*詳しくは

庄原赤十字病院婦人科外来 ☎(0824)723111(代) にお問い合わせください。

マタニティ広場に参加を

妊娠中の相談や仲間づくりを目的として、庄原市保健センターで助産師と一緒にマタニティ広場を実施しています。お産の流れ・手や足のマッサージ(リラククス法)など実際に行い、いざお産に備えて必要なことを一緒に学習しています。予約はいりません。夫婦での参加も大歓迎です。初めの方もおそうでない方も一緒に、お産について話ませんか?

実施日

9/14・11/9・3/14 (第2金曜日)

13時30分〜15時30分 1/12 (第2土曜日)

9時30分〜11時30分



あっぱれ! 庄原

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。

該当する方の情報は情報推進課広報統計係 (☎0824-73-1159) までお寄せください

世界大会

ユニバーシアード大会

(8月8日～18日・タイ バンコク)

●競泳 200 m平泳ぎ

2位(銀メダル)

金藤理絵(東海大学1年)

●女子ソフトボール

3位(銅メダル)

岡本由香(大阪国際大学3年)

世界競泳2007

(8月21日～24日・千葉県)

●競泳 200 m平泳ぎ

金藤理絵(東海大学1年)

全国大会

全日本少年武道

錬成大会・銃剣道

(8月1日・東京)

●団体中学生 準優勝

小奴可剣友会A

名越光希(小奴可中3年)

田邊芳佳(小奴可中3年)

立川翔太(小奴可中3年)

●個人戦 中学生女子

優勝

立川 茜(小奴可中1年)

準優勝

名越光希(小奴可中3年)

3位

田邊芳佳(小奴可中3年)

長谷葉月(小奴可中1年)

●個人戦 小学生女子

準優勝

田邊円香(小奴可小6年)

●努力賞

立川翔太(小奴可中3年)

山崎隆輝(小奴可小2年)



小奴可剣友会

全国高等学校写真選手権

(写真甲子園)

(7月23日～29日・北海道東川町)

庄原格致高校 準優勝

池上有理(庄原格致高3年)

羽村矩美子(庄原格致高3年)

寺岡沙織(庄原格致高2年)

全国中学生なぎなた大会

(7月22日・兵庫県立武道館)

●演技競技 2位、個人試

合 5位

足立朱穂(庄原中3年)

足立龍邦(庄原中1年)

森本真由子(西城中1年)

全国高等学校総合文化祭

(7月29日～8月2日・松江市)

●写真の部

濱田亜珠沙(庄原格致高3年)

寺岡沙織(庄原格致高2年)

加蘭充生(庄原実業高2年)

●美術工芸の部

藤井香月(三次高3年)

●吹奏楽の部

清水智貴(三次高3年)

細川歩美(三次高3年)

森貞恵利(三次高2年)

元原なつみ(三次高2年)

宮崎賀子(三次高1年)

全国高等学校総合体育大会

(8月2日～6日・佐賀県)

●ハンマー投げ

作田祐樹(西条農業高3年)

全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

(8月13日～15日・国立競技場)

●円盤投げ・砲丸投げ

大元理宏(三次高1年)

全日本少年剣道練成大会

(7月25日～27日・日本武道館)

●団体戦

東城剣道教室

保田浩幸(東城中3年)

藤井千大(東城中3年)

松井雄暉(東城中1年)

高木春香(東城中3年)

前田祐子(東城中3年)

根川幸華(東城中3年)

全国中学生空手道選手権

(8月17日～19日・千葉県浦安市)

●男子団体形、女子団体形

女子個人形

庄原中学校空手道部

福原隼人(庄原中3年)

香川大地(庄原中3年)

鉦谷明訓(庄原中3年)

加藤巴穂(庄原中3年)

谷本なつみ(庄原中3年)

藤岡里穂(庄原中2年)

森久亜弥乃(庄原中2年)

曾利亮平(庄原中1年)

新井孝平(庄原中1年)

福原愛実(庄原中1年)

全日本中学校陸上競技選手権

(8月20日～23日・宮城県総合運動公園)

●陸上3000 m

松井智靖(庄原中3年)

県大会など

中国高校陸上競技大会

●ハンマー投げ 2位

作田祐樹(西条農業高3年)

県中学軟式野球選手権

準優勝

庄原中学校野球部

中国中学軟式野球選手権大会出場

県中学校卓球選手権

3位

中田和也(庄原中3年)

中国中学校卓球選手権大会出場

県中学校陸上選手権

●陸上3000 m 2位

松井智靖(庄原中3年)

●陸上800 m 2位

平田 圭(比和中3年)

●陸上110 mハードル 5位

山田俊樹(庄原中3年)

●陸上3年100 m 7位

香川翔平(庄原中3年)

●陸上4×100 m 6位

宮原宏樹(庄原中3年)

香川翔平(庄原中3年)

曾根大輝(庄原中3年)

山田俊樹(庄原中3年)

さとやま庄原夏まつり

記録的猛暑が話題となったこの夏、
庄原の夏祭りがさらにヒートアップ
「さとやま庄原夏祭り」と題して行われた
各地域の夏祭りをカメラが追った。





8/24^{FRI}・25^{SAT}・26^{SUN} 庄原よいとこ祭り 夏祭り花火大会 (庄原)

観たい・聴きたい・踊りたい「祭遊記」をテーマに行われた庄原よいとこ祭り。市内最大の夏祭りとして、庄原市街地のパレードは熱気に包まれた。今年は庄原商工会議所60周年記念事業で、本場徳島から阿波踊り「ゑびす連」を招待。上野公園では、約3000発の花火が打ち上げられた。





8/4 SAT

七夕まつりin ふるさと高野

子どもみこしを先頭に、自治振興区など各種団体が工夫をこらした七夕飾りで新市商店街をパレード。七夕飾りコンテストやフラダンス、盆踊りなどで盛り上がった。



8/12 SUN
遊夏祭
(東城)

浴衣で楽しむ東城の夏。約1500発の花火が夜空を彩り、メイン会場の東城小学校では、「尾道囃子」などで踊りの輪が広がった。





8/13^{MON} ヒバゴン郷 どえりゃあ祭 (西城)

西城の夏の風物詩。昼はポニーの乗馬体験や魚のつかみどり、ソーメン流しに多くの子どもたちが参加した。夜はどえりゃあ囃子パレードや迫力満点の花火などで賑わった。



8/15^{WED} ふるさとの 盆踊り 花火大会 (比和)

仮装すれば素敵な景品がもらえるユニークな盆踊り大会に、今年もさまざまな衣装で参加した。比和川沿いには、700個の灯ろうが設置された。



各地で行われたイベント&話題を紹介するコーナーです。

ふるさとで、新成人の門出を祝う

平成19年度庄原市成人式

平成19年度庄原市成人式が8月15日、庄原市民会館で行われました。

今年対象となった新成人は、昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた市内在住者および庄原市出身者454人で、そのうち319人が式典に出席しました。

滝口市長は「皆さんを育てたふるさとや家族のことを忘れず、強く・やさしく・たくましく、自らの意思と責任を携えてこれからの人生を歩んでいただきたい」と激励しました。また、新成人を代表し、桂藤和司さん（東城町）が「これからは全ての面において自分自身の責任と自覚を持ち、何事にも屈せず、若さと情熱を持って前進する覚悟です」と決意を述べました。

式典の後、国際ソロプチミスト庄原結成20周年記念協賛事業として、江戸家小猫さんと林家二楽さんが「芸を通じて贈るメッセージ」と題し、特別記念講演を行いました。2人は芸を披露しながら「最初はできなくても時間をかけてやり続けることによって芸は身につく。仕事をすることも人生を歩むこともそれと同じで、苦しくても踏ん張ってほしい」と新成人の門出を祝いました。祝賀パーティーでは、それぞれの近況を話しながら、懐かしい友との再会を楽しみました。



新成人を代表し決意を述べた桂藤和司さん



「家業を継ぐことや郷里で働くことはカッコいいこと。ふるさとを愛して、ふるさとに感謝してほしい」とメッセージを贈った。



恒久平和の確立をめざす

戦没者追悼式並びに平和祈念式典

庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典が8月22日、庄原市民会館で行われました。

式には各地域の遺族をはじめ市や市議会、関係機関・団体の代表者、小・中学生ら約600人が参列し、戦火に散った2,923人のめい福を祈り、恒久平和への誓いを新たにしました。



参列者が献花

式典で滝口季彦市長は「私たちは過去の戦争から学

んだ教訓を風化させることなく、次の世代に継承する責任がある。21世紀を平和の世紀として恒久平和の確立をめざすとともに、郷土の発展に全力を尽くすことを誓います」と式辞を述べました。

また、関西吟詩文化協会による追悼吟詠、庄原児童合唱団による児童合唱、庄原格致高等学校による吹奏楽演奏などが行われました。

ロビーには市内の小・中学生が心を込めて作成した折鶴・寄せ書きなど22作品を展示。平和学習の一環としてイントラネット中継で式典を観覧した学校もあるなど、平和を願う子どもたちの姿が目立ちました。



遺族を代表し井澤聖昭さんがあいさつ

核廃絶に向け心新たに 山内原爆犠牲者慰霊式典

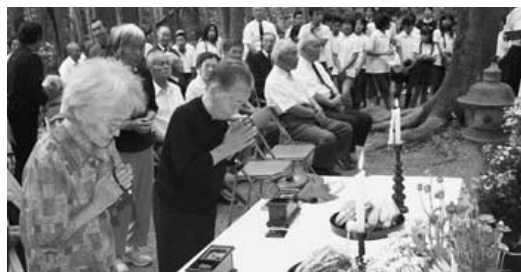
原爆投下直後、274人の被爆者を収容し、うち88人が亡くなった山内地区で8月6日、山内原爆犠牲者慰霊式典が行われました。

会場となった山内原爆犠牲者の碑には、児童や高齢者などが作った多くの折鶴が飾られ、遺族をはじめ地区住民、山内・水後小学校の児童など約130人が参加しました。

主催した山内地区社会福祉協議会の菟原元樹会長は「平和を願う私たちの思いに逆行し、世界で核拡散が広がっている。核廃絶に向けて心を新たにして、活動を継続したい」と誓いと追悼の言葉を述べました。



広島市長のメッセージを代読



参列者一人一人が焼香

山口県から参列した安富さん（93）は、「8月12日に弟が当時の山内病棟で亡くなった。9月上旬に遺骨を取りに来たときに、山内地区の皆さんに大変親切していただき、お世話になった。毎年、参列してきたが、もう高齢なので今年が最後になるかもしれない」と目頭を押さえていました。

山内原爆被害者の会と遺族は、山内自治振興センターで交流会を行い、当時の出来事を振り返っていました。

交通ルールを守ろう 総領小が交通安全教室

7月13日に総領小学校で、通学中などに交通事故にあわないように気をつけようと、交通安全教室が開催されました。

雨のため、予定していた自転車の乗り方の指導は行われませんが、児童は実際に起こった自転車事故の事例などのビデオを熱心に観賞しました。

総領駐在所の爲政誠さんから交通ルールや自転車の乗り方についてのクイズが出されると、児童はビデオから学んだことを振り返り、自信をもって元気よく手を挙げていました。

また、横断歩道の渡り方の指導や、普段から子どもたちの通学を見守っている交通安全協会総領分会の会員が、気づいたこと、注意することを児童へ話し、これからは交通事故にあわないよう交通ルールを守ろうと約束しました。



元気よくクイズに答えるこどもたち

音楽や運動を通して 明るく暮らそう

口和の「朗人大学講座」が人気



古川さんの音楽講座

地域のお年寄りが集まって音楽や運動をする、口和の「朗人大学講座」が人気です。

今年は7月6日から講座が始まり、118人が入学。

音楽講座は古川由紀さんを講師に迎え、参加者は童謡や今話題の「千の風になって」などの歌や演奏を楽しみました。このほか、より明るく楽しく暮らせるように、グラウンドゴルフや社会見学など多彩な講座が12月までに4回行われます。

クマに遭遇した時の対処法を学ぶ 高野小で「クマの学習会」

高野小学校（児童118人）が8月6日、「クマを知ろう」をテーマに学習会を行いました。

これは、7月にクマが人を襲う被害や、児童が子グマと遭遇したことから企画。ツキノワグマに関する正しい知識や、クマに遭遇したときの対処方法などを学びました。

講師のNGO東中国クマ集会の望月義勝さんは、クマの大きさや性質・食性などを頭骨や足型の標本などを用いて詳しく説明。児童はクマに遭遇したときの模擬体験をして、正しい逃げ方を教わりました。

望月さんは「通学するときは鈴を持つなどして、クマに出会わないようにすることが事故防止に一番大切」と呼びかけていました。



クマの標本を用いて説明

山の上で紙芝居！『今櫛山伝説』

夏休み子ども自然体験



紙芝居を楽しむ参加者

西城公民館が7月28日、「今櫛山探検に行こう！」をテーマに「夏休み子ども自然体験」を行い、小・中学生や保護者など29人が参加しました。

今櫛山には、大富山城主久代宮氏九代景盛公の息女、照日の前という姫君の悲しい伝説があり、その伝説を西城で美術教室の指導をしている主田純子さんが13枚の絵にして、おはなし会「ダンボ」の増永高子さんが朗読し、紙芝居を行いました。

紙芝居を楽しんだ子どもたちは、「おもしろかった！」と、迫力ある絵と語り口に感動。伝説に出てきた池などを見つめながらストーリーを振り返り、伝説の地「今櫛山」への愛着を深めていました。

森林と親しくなろう 西城の小学生が林業体験

広島北部森林管理署の出前森林教室が7月24日、ひろしま県民の森で行われ、西城小と美古登小の5・6年生52人が参加しました。

子どもたちは、ネイチャーゲーム、紙芝居、木工クラフトを通して、森林の働きや国有林の役割などを学習。「木工クラフト」は、サクラやクロモジ、マツボックリや広葉樹の輪切りなどを材料に、木の枝のキーホルダー、人形、動物のオブジェなど、思い思いの工作をして、木の良さを体験しました。

参加した子どもたちは、「森林がどんなに大切か、よく分かった。木工細工はとても楽しかった」と、完成した工作を見ながらうれしそうに話していました。

指導した泉係長は、「山や森林の大切なことを説明し、県民に親しまれる機関として『出前森林教室』などを実施している。これからも、要請があれば出向いて実施したい」と話していました。



木工クラフトに挑戦

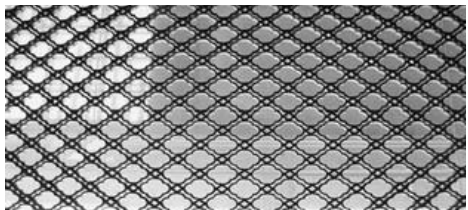
東城の町並みを見直す

まちづくりグループが三楽荘を見学

伝統ある東城の町並みを地域づくりに活かそうと、東城まちなみ再生ワーキンググループと東城まちなみ保存振興会のメンバーが7月27日、東城市街地にある旅館『三楽荘』を見学しました。

広島大学大学院で文化財などの研究をしている三浦正幸教授が建物について解説。

「三楽荘は明治中期から大正時代の建造物で、広い土間の梁は総ヒノキ、大黒柱は削った後に石灰をすり込み木目を出す仕上げがされている。奥の広間は『屋久杉』を贅沢に使い、欄間の細工は日本で一番繊細な造り。2度と建てることはできない県内随一、全国でも10本の指に入る建造物である」と賞しました。



日本で最も繊細な欄間『花吹寄菱格子』

参加者は今回の現地踏査で、東城市街地には三楽荘のように往時の繁栄を思わせる貴重な建物があること、また江戸時代からの建造物が数か所現存すること、さらに新建材の下には伝統、文化を色濃く残す建造物が数多く残っていることなどを学びました。

その後行われた意見交換会では、「この伝統ある町並みを活かしつつ、東城を盛り上げていきたい」という会員の熱い意見が相次ぎました。



三浦教授が三楽荘の解説

認知症の正しい知識を学ぶ

口和で認知症講演会

7月12日、口和老人福祉センターで認知症講演会が行われ、約90人が参加しました。

「みよしクリニック」の三好和輝院長が講師で、「普段の生活習慣などが認知症の予防や治療に役立つ。また、病気とうまく付き合っていくことが大切」と話し、参加者は認知症について正しい知識を学びました。

高齢化社会が進む中で、認知症は年々増え続けています。参加者は「他人事ではなくて身近な問題。安心して暮らせる地域づくり、環境づくりが大切だと思った」と話していました。



講演した三好院長

なぎなたフェスティバルが10年目

国体開催記念なぎなた競技大会



小学生から成年まで幅広く参加

今年で10回目を迎える「国体開催記念なぎなた競技大会」が8月17～19日の3日間、道後山高原クロカンパーク総合体育館で行われました。

この大会は、合同合宿と競技会をセットにした大会で、競技者と主催者が一緒になって運営しているのが特徴。今年は、和歌山県や兵庫県などから、12チーム61人の監督・選手が参加しました。

西城なぎなたこうじゅ会の森本清美会長は「小学生・中学生で選手として参加していた子どもたちが、今は高校生や大学生になり、スタッフとして手伝いにきてくれる。10年一昔と言われるが、この大会を通してみんなの成長が見える」と喜んでいました。

2日目の夕方には、「ふれあいの夕べ」が行われ、地元の特産品の比婆牛や手打ちそばなどを味わいながらの交流会を楽しんでいました。

めざせ！自己新記録 市内小学生が水泳記録会

第42回庄原市少年少女水泳記録会が7月28日、庄原小学校プールで行われ、市内の小学校28校から5・6年生344人が参加しました。

子どもたちの心身を鍛え、水泳能力の向上を図ろうと、庄原市少年少女スポーツ振興会と市教育委員会が主催。児童は各学年、男女種目別に泳ぎ、自己新記録に挑戦しました。児童がスタートラインに立つと、各学校から大きな声援が送られ、泳ぎが得意でない子どもたちも、その声



周りから大きな声援が送られる



自己新記録を目指してスタート

援に応え最後まで力を振りしぼってゴールを目指していました。

大会新記録が4つも出たことに、大会関係者は「各学校がこの記録会に向けて取り組んでいる成果。市内の小学生が一堂に会することでお互いに刺激しあい、子どもたちの向上心を高めることにつながっている」と話しています。

9月29日（土）には、市内の小学生が集い、陸上記録会を予定しています。

知っておきたい 緊急時の対処法 乳幼児救急法を学ぶ

8月1日、東城子育て支援センター「こどもの館」で、乳幼児救急法の講習会が行われ、約20組の親子が参加しました。

乳幼児に多く見られる誤飲や熱傷・けいれん・熱中症などの対処法について、東城消防署職員から講習を受けた後、参加者全員で人形を用いて心肺蘇生法の実技を行いました。

「心臓マッサージの際、力を入れすぎて骨が折れないか心配」「いざというときに心肺蘇生法が正しくできるかどうか不安」といった参加者の声に対して、消防署員は「子どもがぐったりしていると親はパニックになって当然。救急車が到着するまで、できることだけでも続けてほしい」と話していました。



心臓マッサージのポイントを説明

地域づくりのヒントがいっぱい 自治振興区活動報告会



会場いっぱいに
ポスター展示



各地域を代表して6自治振興区が発表

自治振興区活動促進補助金を活用し、特色ある地域づくりを行った自治振興区の成果を発表する「庄原市自治振興区活動報告会」が8月4日、庄原市ふれあいセンターで行われました。

地域づくりのヒントを得ようと、自治振興区の関係者ら約150人が参加。各地域の代表者が活動内容を発表したほか、会場内に各自治振興区が活動内容をまとめたポスターを展示しました。

成果発表の後、審査委員長である広島県立大学の野原建一教授は「それぞれの活動には、事業を通じて地域の良さを見つけ、それを誇りにつなげるなど共通点が見られる。今後は、活動の継続性や女性の参加、これまで補助金を受けていない自治振興区へ申請を呼びかけるなど、活動の輪を広げていくことが大事」と講評しました。

夏の吾妻山を楽しむ

吾妻山グリーンラリーに14チーム

8月8日、第19回吾妻山グリーンラリーが開催され、64人が参加しました。

この吾妻山グリーンラリーは、木々や草花の名前を調べながらハイキングすることによって吾妻山の自然を理解し、ふれあいを深めてもらうことを目的として、毎年8月8日（葉っぱの日）に行われています。



「この葉っぱは何？」と確認する子どもたち



沢の水温を確かめる

比和文化会館・博物館で木々や草花の学習をした後、吾妻山へ移動し、休暇村吾妻山を起点として「ゆったりコース」「がんばりコース」の2つのコースに分かれ出発。「がんばりコース」は休暇村から吾妻山山頂を経てキャンプ場までの約5kmのコースで、15のチェックポイントがあり、樹木図鑑などで一つ一つ種類を調べながら、ゴールを目指しました。

参加者は「いろんな植物の名前を覚えることができて良かった」「来年はがんばりコースをチャレンジしてみたい」と話していました。

雪害を受けた文化財を修繕

荒木家住宅の修繕工事が完了

平成18年豪雪により大きな被害を受けていた国指定重要文化財荒木家住宅の修繕工事がこのほど完了しました。

この修繕工事は、平成18年11月から始まり、総事業費は約3,950万円。壊滅的な打撃を受けた茅葺屋根がきれいに葺き替えられ、見事に修繕されています。

荒木家住宅は、17世紀末（江戸時代初期）に建てられた森脇八幡宮の神官の家で、神官の家の特徴でもある「たかま」や牛を飼育するための「だや」、農業をする「うすにわ」などがあり、約400年前の建築様式や生活様式を今に伝えている重要な文化財です。

建物の見学などを希望する方は、比和教育課（☎0824-85-3005）までお問い合わせください。



きれいになった荒木家住宅

マラソン日本代表の小崎まり選手が西城に

世界陸上2007大阪に向け調整

「世界陸上競技選手権大阪大会」（8月25日～9月2日）に、マラソン日本代表選手として2大会連続2回目の出場を果たした小崎まり選手が、8月13日～15日の3日間、道後山高原クロカンパークで大会前の調整トレーニングをしました。

「小さい頃から走るのが好きで、生活の一部という自然な感じでやってきました。私の走りを見て、自分も走りに行こうかなと思ってもらえるような楽な走りがしたい」と話す小崎選手。



トラックでの出場を合わせると3回目の世界陸上

10年前から毎年2～3回、クロカンパークで練習しているという小崎まり選手は、「ここは芝生コースで長い距離があり、足にやさしく故障しにくい。また、手入れがよく、走りやすい」と感想を話していました。

クロカンパークは昨年度、土のトラック8レーンのうち3レーンを全天候型のウレタン舗装に改修し、今後さらにトップアスリートが集う合宿地として期待されます。

生活相談



身体障害者 定期相談(判定)会

〔肢体〕 9月20日(木)
受付 13時～14時
ところ

備北地域事務所第3庁舎
※1週間前までに社会福祉
課障害者福祉係

☎(0824)7312110
へ予約してください。

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が
相談に応じます。

●庄原地域
とき 9月11日(火)
25日(火)

10月9日(火)
13時30分～16時30分
ところ

庄原市ふれあいセンター

●東城地域
とき 10月4日(木)
13時30分～16時30分
ところ

東城町老人福祉センター

●西城地域

とき 9月13日(木)
10月11日(木)

13時30分～16時30分
ところ 西城支所

●総領地域

とき 10月10日(水)

9時～11時
ところ

総領健康福祉センター
問い合わせ

庄原人権擁護委員協議会

☎(0824)720311

定期巡回児童相談

備北子ども家庭センター
が子育てに関する相談に応
じます。

●庄原地域

とき 9月20日(木)

10時～15時
ところ

庄原市ふれあいセンター
※1週間前までに予約して
ください。

女性児童課子育て支援係

☎(0824)730051

●東城地域

とき 10月26日(金)

10時～15時
ところ

庄原市役所東城支所

※2週間前までに予約して
ください。

東城支所保健福祉課福祉係

☎(08477)25131

健康相談

広島県備北地域保健所
(三次市十日市東)で実施
する健康相談です。事前に
電話でご予約ください。秘
密は厳守します。

○心の健康相談

ストレス、思春期の悩み、
うつ病・認知症などの心の
健康に不安のある方やその
家族からの相談に応じます。

とき 9月18日(火)

10月4日(木)
13時30分～14時30分

※10月4日(木)は庄原市
保健センターで行います。

○エイズ検査・相談

検査は無料・匿名で受け
られます。結果はその日に
お知らせできます。相談は
随時受け付けています。

とき 10月10日(水)

13時～15時
申し込み・問い合わせ

備北地域保健所保健課保健
対策係

☎(0824)6315181
(内線3343)

旧軍人・軍属、遺族等 援護相談会

旧軍人等の恩給資格の有
無、傷病恩給請求手続き、
戦没者の遺族への援護措置、
戦没者等の遺族に対する特
別弔慰金、戦傷病者等の妻
に対する特別給付金などに
関する相談会を開催します。

ご相談のある方は、お気
軽にお越しください。

とき 9月26日(水)

10時～15時
ところ

備北地域事務所第3庁舎2階
三次市十日市東4・6・1

☎(0824)6315181

※県庁社会援護室(本館5
階)の援護・恩給相談コー
ナーでは、月曜日から金曜
日まで、毎日相談を受け付
けています。

問い合わせ

広島県福祉保健部
社会福祉局社会援護室

〒730-8511

広島市中区基町10・52
☎(082)5133036

土地と登記に関する 相談会

農地の転用や売買をはじ
め、土地と登記に関するこ
とについて、法務局や司法
書士会などの専門家が相談
に応じます。

とき 10月2日(火)

受付13時～16時
ところ

庄原市役所2階会議室

口和文化ホール(ヒューマ
ンライツ)第1会議室

問い合わせ

農業委員会事務局

☎(0824)731133

無料法律相談会

とき 10月4日(木)

10時～15時
ところ

三次市文化会館
内容 民事(不動産、登記、
交通事故、金銭問題など)、
家事(相続、夫婦・親子関
係、遺言など)について相
談を受けます。

問い合わせ

広島地方裁判所三次支部庶
務課

☎(0824)63141

お知らせ



子どもの人権110番

広島法務局と広島県人権擁護委員連合会は、「いじめ」問題など、子どもたちが発する信号をいち早くキャッチし、その解決に導くための専用電話相談「子どもの人権110番」を常時開設しています。

9月17日(月)から23日(日)までの7日間を全国一斉強化週間とし、同週間中は相談時間を延長して電話相談に応じます。

【子どもの人権110番】

☎(0120)0071110

【相談時間】

8時30分～19時

土・日は10時～17時

問い合わせ

広島法務局庄原支局

☎(0824)720347

催し

広島県障害者ふれあいランド

障害のある人々の社会参加を促進し、障害のある人々に対する理解を深める『広島県障害者ふれあいランド』が庄原市で開催されます。

とき 9月28日(金)～

30日(日)

10時～16時

ところ

・庄原市ふれあいセンター
・ジョイフルながえ

内容

・障害のある人々に対する福祉サービスの紹介
・手工芸品や芸術作品の展示・即売

・ステージ発表や障害のある人々の暮らしの相談など
※詳しくは、開催前に新聞折り込みでお知らせします

問い合わせ

広島県障害者支援室

☎(082)5133162

現地実行委員会

☎(0824)720884

(庄原さくら学園)

男女共同参画社会づくり講演会



テレビでおなじみの講師が、自分の経験から一人一人違う意見があること、すばらしさ、女性が働き続けられる社会のありかたなどについて楽しく話します。

とき 10月11日(木)

開場18時30分 開演19時

ところ 庄原市民会館

演題「わたしらしく輝くあしたのために」

講師

弁護士・前内閣府男女共同参画会議議員

住田裕子さん

問い合わせ

女性児童課男女共同参画係

(託児を行います。ご希望の方は、2日前までに電話でお申し込みください)

☎(0824)731243

裁判員制度 広島キャラバン隊

平成21年にスタートする裁判員制度について説明します。裁判員制度とは、特定の刑事事件に抽選で選ばれた一般市民(20歳以上)が、裁判官と一緒に審理、評議、判決をする制度です。お気軽に参加ください。

とき 10月10日(水)

18時～20時

ところ 田園文化センター

申し込み 9月末までに電話でお申し込みください。

問い合わせ

庄原簡易裁判所

☎(0824)720217

農業技術フェスタ

新しい農業技術の紹介とイベントを通して農業に触れる「農業技術フェスタ」を開催します。

とき 9月15日(土)

9時30分～15時

ところ 県立総合技術研究所農業技術センター

(東広島市八本松町原68

69番地)

内容

・農業とのふれあい・楽しみ体験コーナー
・家庭園芸教室

・研究成果のパネル展示(約90枚)

・研究ほ場や施設の紹介(野菜・花き・水稻・大豆)
・県フラワー活性化協議会による切花の展示と展示後のオークション

・「ふるさと産品」、「軽食」と「苗物」の販売

問い合わせ 県立総合技術研究所農業技術センター

☎(082)4290522

TAIKO交流会

庄原市内で活動している和太鼓グループ9団体による太鼓の交流会です。

勇壮で力強い太鼓の音を

楽しみに、ぜひお越しください。

とき 9月30日(日)

12時開場 13時開演

ところ 比和文化会館

問い合わせ

実行委員会事務局

森田勝子

☎(0824)852395

認知症介護予防講座

「元氣なまち・しょうばらを次世代へ」をテーマに、地域からの活動報告と講演会を開催します。

「いつまでも住みなれたこのまちで安心して暮らしたい」これはみんなの願いです。

一人ひとりの健康生活が、このまちの「明日の世代の幸せ」につながります。

「お互いが助け合って安心して住みつづけられるまちづくり」を、一緒に考えましょう。

とき 10月13日(土)

10時～12時

ところ 庄原市民会館

講師

国際医療福祉大学大学院

教授 竹内孝仁さん

問い合わせ

医療法人社団 聖仁会

介護老人保健施設 愛生苑

☎(0824)728686

社会福祉課高齢者福祉係

☎(0824)731116

募集

吾妻山の『黒滝』と『大文字草』

休暇村吾妻山を起点に、

南の原から黒滝をめぐるハイキングです。黒滝の岩盤に自生している白く可憐な花「大文字草」を見ることが出来ます。

とき 10月7日(日)

9時30分～12時30分

集合場所 休暇村吾妻山

定員 30人

参加費 1,500円

申し込み・問い合わせ

休暇村吾妻山

☎(0824)852331

秋の薬草探検隊と秋の薬膳料理教室

七塚高原に自生している

薬草の観察と効能・利用の

仕方について学ぶ。また秋

にふさわしい薬膳料理を体

験する。

とき 9月29日(土)・30日(日)

1泊2日

ところ 高原の家七塚

講師

広島大学薬学部准教授

神田博史さん

薬膳アドバイザー

木元典子さん

定員 50人

参加費 8,000円

(宿泊費・食事代など)

応募締切 9月25日(火)

申し込み・問い合わせ

高原の家七塚

☎(0824)752033

FAX(0824)740827

きのこ教室

七塚高原近郊に自生する

「きのこ」を採取し、毒きのこ、食べられるきのこの

鑑定の仕方を学び、きのこ

料理を体験する。

とき 10月13日(土)

14日(日)

ところ 高原の家七塚

講師 きのこ研究家

山手万知子さん

参加費 8,000円

(宿泊費・食事代など)

応募締切 10月9日(火)

申し込み・問い合わせ

高原の家七塚

☎(0824)752033

FAX(0824)740827

「経営革新塾」受講者募集

新規事業を展開するため

の、経営戦略、組織マネー

ジメント等の知識・ノウハウ

などを習得する8日間の

短期集中研修をゼミナール

形式で開催します。

期間 10月2日(火)～28日

(日)までの8日間

会場 庄原グランドホテル

対象者

○新事業展開を図りたい経営者の方

○チャレンジ意欲のある若

手後継者の方など

定員 30人

(※参加者が15人に達しない場合は中止することあります。)

受講料 5,000円

(テキスト代含む)

講師 中小企業診断士

※定員になり次第締め切り

ます。

申し込み・問い合わせ

備北商工会または各支所

☎(0824)822904

県営住宅入居者募集

庄原市の県営住宅のうち、

新たに空家となった住宅の

入居者を募集します。

受付期間 10月29日(月)

～31日(水)

8時30分～17時

受付機関

広島県ビルメンテナンス協同

組合県営住宅管理グループ

三次市十日市中二丁目3-36

☎(0824)626575

問い合わせ

広島県都市事業局住宅室

☎(082)5134171

庄原市文芸大会作品

11月17日(土)に庄原市

民会館と庄原自治振興セン

ターで開催される平成19年

度庄原市文芸大会の作品を

募集します。

募集作品 短歌(二人一首)

俳句(一人二句)

川柳(一人五句)

現代詩(一人一篇)

応募条件 一人一部門(自

作未発表作品)

応募方法 短歌、俳句、川

柳は、はがきで、現代詩は

原稿用紙に書いて封書で応

お知らせ

募してくださいます。

応募先

【短歌】林武志

（川手町13183）

【俳句】白川牧子

（三門市町15911）

【川柳】河面しずこ

（山内町699）

【現代詩】田中虎市

（高茂町16）

締め切り

10月13日（土）必着

問い合わせ

庄原市文化協会 林武志

☎（0824）723286

県民の森自然観察

県民の森ホテルに宿泊して、四季折々の比婆山と近郊の山々を訪ねます。

申し込み・問い合わせ

県民の森公園センター

☎（0824）842011

●比婆山と鯛ノ巣山探索

1日目は、島根県奥出雲町の鯛ノ巣山（1020m）を自然観察しながら歩きます。山頂一帯にはブナ林があり、豊かな自然環境を形成しています。2日目は、熊野神社から比婆山御陵へ探索します。

雇用保険法が変わります！

平成19年10月1日以降に離職された方が対象となります。

【旧】

- ・短時間労働者以外の一般被保険者
⇒6月（各月14日以上）
- ・短時間労働被保険者
⇒12月（各月11日以上）



【新】

12月（各月11日以上）の被保険者期間が必要となります。

問い合わせ 庄原公共職業安定所

☎0824-72-1197

とき	9月21日（金）・22日（土）
集合	初日午前9時
参加費	1泊3食（2日目昼食弁当付）
1人	11,000円
2人ペア	20,000円
定員	30人
●比婆山の秋を食べよう	
比婆山と近郊の山々の食べられるキノコと毒キノコの観察と鑑定をします。	
とき	10月6日（土）・7日（日）
集合	初日午前9時
参加費	1泊3食
1人	11,000円
2人ペア	20,000円
定員	30人



『働く未来を考える』

平成19年10月1日現在で

就業構造基本調査を実施します

全国から抽出された約45万世帯の15歳以上の方々を対象に、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかや就業に関する希望などについて調査します。

調査結果からは、若者、高齢者や女性の多様化する就業状況や産業構造の変化に伴う雇用流動化の実態など就業に関する詳しい状況が明らかになり、国や広島県の雇用政策や経済政策などの各種行政施策を立案する際の基礎資料となります。

調査の対象となる世帯には、統計調査員が伺い調査票の記入をお願いしますので、よろしくご協力ください。

問い合わせ 情報推進課広報統計係

☎0824-73-1159



食彩館しょうばら

ゆめさくら

☎0824-75-4411

【9月のイベント情報】

- おじいさん・おばあさんの似顔絵を描こう

期 間 9月8日（土）～14日（金）

- 「秋のお菓子作り講座」

～美味しい秋を味わおう！～

と き 9月15日（土） 13時30分～16時

定 員 20人 参加費 1,500円

広告



〈新築そっくりさん〉は
基礎や柱をそのままに活かし

一棟まるごと再生。

国土交通大臣許可（特-17）第4638号

住友不動産

新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 東広島市西条本町7-29（林ビル1階）

資料請求はこちらまで

0120-356-218

http://www.sokkuri3.com

TEL082-431-3525 FAX082-423-1751

150万本！日本最大級60品種！
コスモスいっぱい！
「秋まつり ～Cosmos Autumn Festival～」



備北丘陵公園
だより



備北公園管理センター
☎0824-72-7000
<http://www.bihoku-park.go.jp/>

期間中は毎日開園！
9月15日(土)～10月21日(日)
 コスモスいっぱい『秋まつり』。今年も間もなく始まりです。
 色とりどりのコスモスと、「秋の花火大会」や「神楽の上演」、各種クラフト教室など、盛りだくさんのイベントでお楽しみください。期間中の10月8日(祝)と10月21日(日)は無料入園日です！
今年のコスモスは日本最大級！60品種が集まりました
 「花の広場」一面に広がる150万本のコスモス。9月中旬からは黄色のキバナコスモスが、下旬からは赤、白、ピンクのドワーフセンセーションが見ごろを迎える予定です。
 また、今年も色も形もさまざまな、60品種以上のコスモスが咲きました。二重の花が咲くコスモスや、チョコレートなどの珍しいコスモスが、珍し最大級のコスモス畑で、日本最大級の思い出づくりをどうぞ。
今年4,000発！『秋の花火大会』
9月29日(土)19時
 恒例の「秋の花火大会」は今年も満開のコスモスにあわせて開催します！

過去最大4,000発の花火が、秋の夜空を彩ります。地上に、空に、美しい花の競演をお楽しみください。
 ※花火大会当日は開園時間を21時まで延長します。また、公園および駐車場が大変混雑いたします。お早めにご来園ください。
『コスモスコンサート』・『神楽の上演』
素敵な「芸術の秋」を楽しんで！
 コスモスいっぱいの「花の広場」では、綺麗な音色につつまれる「コスモスコンサート」を開催。
 9月30日(日)は『ケーナの名曲コンサート』、世界的に有名な瀬木貴将氏によるケーナの響きをお楽しみください。
 また、「神楽殿」では9月23日(日)～10月21日(日)の毎週日・祝休日、全7日間、渡り、「神楽の上演」を開催。県内の人気神楽団による迫力ある舞を、間近でご覧いただけます。

男女共同参画のおしらせ 出張エンパワメント講座のおしらせ

あなたのグループにうかがいます!!

- ・男女共同参画についての話
- ・いきいきと暮らすためには
- ・「私」にできること、やりたいこと…など

詳しくは女性児童課へお問い合わせください。



配偶者・パートナーからの

暴力で悩んでいませんか

～あなたは“ひとり”じゃない～

広島県広島こども家庭センター 女性相談課
 (配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391

広島県備北こども家庭センター 相談援助課
 (配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181 (内線2313)

女性児童課男女共同参画係 ☎0824-73-1243

「広報しょうばら」に広告を募集します

市内の全世帯(約16,000世帯)に配布する広報紙「広報しょうばら」(毎月5日発行)に広告を掲載する法人、団体、個人事業者などを募集します。

問い合わせ 情報推進課 ☎0824-73-1159

「ふれあい市長室」の日程

■とき 9月 8日(土)9時～12時

10月13日(土)9時～12時

■ところ 9月:本庁 10月:西城支所

※公務により実施できない場合もあります。

※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、直接事業担当課へお願いします。

■問い合わせ 情報推進課広報統計係

☎0824-73-1159

9月10日(月)～16日(日)は自殺予防週間です。

本会の専任スタッフによる



自殺予防による「いのちの電話」を設置しています。

「いのちの電話」は、さまざまな悩みに苦しむ方々から電話を24時間体制で受け付け相談にあたっています。

実施期間 9月10日(月)～平成20年3月10日(月)までの各月10日

☎0120-738-556(フリーダイヤルにより上記期間は無料。)

広島いのちの電話 ☎082-221-4343(有料)

お知らせ

犬・猫の引き取り

9月・10月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

	日 程	場所および時間
庄原地域	毎月第1～第4火曜日 9月11・18・25日 10月2・9・16・23日	東自治振興センター…11時～11時10分 仮庁舎……………11時25分～11時35分 敷信自治振興センター11時50分～12時
西城地域	毎月第1・第3木曜日 9月6・20日 10月4・18日	西城支所……………9時～9時10分
東城地域	毎月第1・第3木曜日 9月6・20日 10月4・18日	小奴可研修センター…9時40分～9時50分 東城文化会館…10時20分～10時30分
口和地域	毎月第4木曜日 9月27日 10月25日	口和支所……………11時40分～11時50分
高野地域	毎月第4木曜日 9月27日 10月25日	高野支所……………13時20分～13時30分
比和地域	毎月第4木曜日 9月27日 10月25日	比和支所……………13時50分～14時
総領地域	毎月第2水曜日 9月12日 10月10日	総領支所……………9時40分～9時50分 (スクールバス駐車場)

※7月から市役所車庫前を仮庁舎(旧川の川総合開発工事事務所)へ変更しています。市民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

献血のご案内

献血を次のとおり実施します。皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月12日(水)	庄原赤十字病院	11時30分～15時
9月13日(木)	東城支所	10時～11時30分
9月14日(金)		12時30分～15時

■問い合わせ 保健医療課医療係 ☎0824-73-1155

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

10月の展示案内

第3回庄原・絵手紙大賞展

6日(土)～10日(水)
10時～17時 ※入場無料

●問い合わせ

庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-4347(白川)

生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188

商工観光課商工観光係 ☎0824-73-1179

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。

休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。

■庄原地域

月 日	診療所名	電話番号
9月16日(日)	牧原医院	0824-72-0057
17日(月)	戸谷医院	0824-72-3131
23日(日)	林医院	0824-72-0121
24日(月)	河本医院	0824-75-0311
30日(日)	笠間医院	0824-72-0535
10月7日(日)	庄原赤十字病院	0824-72-3111
8日(月)	藤野医院	0824-72-4646

※庄原赤十字病院については、救急患者に限ります

■東城地域

月 日	診療所名	電話番号
9月16日(日)	瀬尾医院	08477-2-0023
17日(月)	こぶしの里病院	08477-2-5255
23日(日)	細川医院	08477-2-0054
24日(月)	東城病院	08477-2-2150
30日(日)	瀬尾医院	08477-2-0023
10月7日(日)	こぶしの里病院	08477-2-5255
8日(月)	日伝医院	08477-2-2180

毎月9日は

くunchiichi

しょうばう丸日市

10月

★実り豊かな庄原の秋の味覚がたかさんです。

★出店者・出店場所 大募集中です!

★心のこもった手仕事の逸品探しに。



と き 10月9日(火)10時～14時

と ころ 中本町商店街周辺(のほりが目印)

出展者募集中! 詳しくは <http://kunchi-ichi.main.jp/>

市税 水道料金 下水道使用料

納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。



※残高確認も忘れないでください。

◎税務課収納係 ☎0824-73-1145

◎下水道課管理係 ☎0824-73-1175

◎水道課業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

今年の夏祭りには、「庄原よいとこ祭」と「七夕まつりinふるさと高野」へ写真撮影に行きました。写真撮る際には、多くの人の中から表情(笑顔)がいい人、絵になる人をすばやく探してシャッターを切るように心がけています。が、ゲストとして招待された「えびす連」や「タニ・フラグループ」は、さすがに表情がすばらしく、どの人を撮っても絵になります。また、本当に楽しそうなので、見物客にも自然と笑顔が広がりました。最後は「踊らにや」と踊りの輪に加わっていました。つくづく表情(笑顔)は、大切な感情でした。

人の動き (7月末日現在)

[住民基本台帳登載人口]

○人 □ 42,727人(前年比-684人)

男 20,262人(前年比-313人)

女 22,465人(前年比-371人)

○世帯数 16,243世帯(前年比-31世帯)

[外国人登録人口]

○人 □ 334人(前年比+38人)

私が選ぶ！ 庄原の宝

Treasure of Shobara

次世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、市民が庄原市全体の宝として選ばれたものを紹介するコーナーです。自然・歴史・文化・生活・産業など、各分野からご推薦ください。

応募方法

名前と住所をご記入のうえ、「ここが好き」「ここがすばらしい」「こんな保全活動をしている」など、「庄原の宝」への思い入れなどを200字程度にまとめ、写真1枚を添付して、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報推進課広報統計係
☎0824-73-1159
メール info-toukei@city.shobara.hiroshima.jp



諏訪神社のコケ群落（高門町）

諏訪神社のシラガシ林とコケ群落は昭和48年3月に県の天然記念物に指定されました。境内にあるシラガシ林がコケの程よい生育環境を作り、約30種類のコケ群落は県内でも珍しく、貴重な場所となっています。

県の天然記念物に指定された昭和48年、諏訪神社に行くと、見事な緑のじゅうたんで本当に感動しました。しかし、数年前に再び行ったときは、落ち葉がたまり日光を遮ってコケが弱っていました。そこで、「自然をみつめよう会」では、4年前から毎年9月に落ち葉の除去作業を行っています。今では、かなり元気を取り戻し、今後も地元の人と一緒に貴重なコケ群落を守っていききたいと思います。

橘 京子（西本町）・木下春枝（中本町）

広告

海外旅行・国内旅行は **たび館** へ
庄原バスセンターとなりの黄色いお店だよ



店内には「日帰り旅行」から「海外旅行」まで多種豊富にパンフレットを取り揃えております。お気軽にご来店くださいませ。

たび館 庄原 〒727-0011
庄原市東本町三丁目11番16号

営業時間(月～土) 9:00～18:00
※日・祝はお休みです

広島県知事登録旅行業者代理業第70号
備北交通株式会社

各種
パッケージ
旅行
グループ・
会社の
旅行
ハネムーン
航空券・
JR券・
ホテル・
旅館手配
団体ツアー

9月イベント情報

★たび館三次店イベント 9月9日(日)10:00～15:00

★たび館庄原店イベント 9月10日(月)10:00～15:00

物産展・バザー等 楽しい企画でお待ちしております。
まごころツアー秋号DM封筒持参の方には
ちよっぴりプレゼントもあります

★たび館秋の旅行説明会 9月15日(土)

庄原会場(庄原グランドホテル) 10:00～12:00

三次会場(グランラッセ三次) 14:30～16:30

海外旅行・国内旅行のおすすめ商品ご紹介

秋から年末年始のチャーター便企画

まごころツアー秋号 海外なんでも相談会

来場の方にはちよっぴりプレゼントあります